マップ1　源頼朝・北条政子コース（三島二日町駅～三島田町駅）

頼朝の旗挙げ

～三嶋大社百日祈願の伝承を辿る～

武家政権のはじまりを辿る街道散歩。

かつての三嶋大社参道「下田街道」を歩き、「間眠神社」「法華寺」、百日祈願の際の宿所と伝える「願成寺」などを巡る街中散策コースです。

- Ⓢ 三島二日町駅
- 徒歩 7 分
- ① 間眠（まどろみ）神社
- 徒歩 4 分
- ② 妻塚（つまづか）観音堂
- 徒歩 7 分
- ③ 法華（ほっけ）寺
- 徒歩 20 分
- ④ 願成（がんじょう）寺
- 徒歩 8 分
- ⑤ 三嶋暦師の館
- 徒歩 5 分
- ⑥ 三嶋大社
- 徒歩 11 分
- Ⓖ 三島田町駅

所要時間　1時間半～2時間（滞在時間込み）

距　離　約5.1km

※所要時間や距離は参考値です。

三嶋大社

頼朝が源氏再興を祈願した伊豆国一宮。北条政子奉納の梅蒔絵手箱やお供の安達盛長が頼朝を警護する際に控えた場所とされる相生（あいおい）の松、頼朝・政子の腰掛け石もあります。

願成寺

頼朝の百日祈願の時に宿所となり、平家打倒の願いが成就した後に寺号を賜ったという寺伝を持ちます。参道の両脇に山門の代わりに植えたともされる樹齢300年以上の一対のクスノキが繁り、市の天然記念物に指定されています。

源 頼朝の築いた鎌倉幕府を守り抜いた妻・北条政子

蛭ヶ島（伊豆の国市）に流された源頼朝は、北条政子と出会い、夫婦として結ばれました。源氏再興を誓い、平氏を滅ぼした後、鎌倉幕府を樹立した頼朝の死後、北条家の内紛や相次ぐ家族の死など、政子の苦難は続きました。朝廷との戦の際には、弟・義時と力を合わせて頼朝が築いた鎌倉幕府を守りました。

コース詳細